

瀬戸市制施行90周年記念・瀬戸蔵ミュージアム企画展

千峰園 伊藤四郎左衛門

— 窯屋の経営と名望家としての横顔 —



令和元年

令和2年

11.23 土・祝 — 2.16 日

開館時間／9:00～18:00(入館は17:30まで)

入館料／一般520円 高校生・大学生・65歳以上310円 ※団体割引あり

中学生以下・妊婦・障害者手帳をお持ちの方 無料

会場／瀬戸蔵ミュージアム 企画展示室

休館日／11月25日(月) 12月23日(月) 12月28日(土)～1月4日(土) 1月27日(月)

主催／瀬戸蔵ミュージアム、(公財)瀬戸市文化振興財団

〈交通アクセス〉

名鉄瀬戸線「尾張瀬戸駅」から徒歩5分/東名高速道路「名古屋I.C.」から車で約30分/東海環状自動車道「せと赤津I.C.」から車で約10分
写真／上:吹呉須富岳図皿 右下:吹絵竹園カップ&ソーサー



 瀬戸蔵ミュージアム
SETO-GURAMUSEUM

〒469-0813愛知県瀬戸市蔵所町1番地の1 TEL (0561) 97-1190
URL: <http://www.city.seto.aichi.jp>



日本遺産のまち瀬戸市
Japan Heritage
Seto City

「瀬戸市」の歴史を伝える「瀬戸市」の歴史を伝える「瀬戸市」の歴史を伝える

千峰園 伊藤四郎左衛門

— 窯屋の経営と名望家としての横顔 —

伊藤四郎左衛門は千峰園と号して明治前期から昭和初期まで操業した瀬戸の染付窯屋です。千峰園の作品は高品質として評価が高く、当時の文献には「開業以来、その製品用意周密にして地質釉料の精撰に勉むる事常に怠らず、他の模倣し得ざる良品なり」「千峰園の奈良茶碗皿等はその精巧にして確実なると誰も知る所なり」と記されるほどでした。

また千峰園工場は、後の人間国宝となる加藤土師萌が画工として勤め、小森忍が瀬戸で操業していた山茶窯^{つばきがま}の工場として使用されたという、日本の窯業史の中で重要な位置を占める人物と関わりもありました。

こうした窯屋関係のエピソードだけでなく、伊藤四郎左衛門は実業家・名望家としての顔も持ち合わせていました。瀬戸市制以前の町議会議員を始めとして瀬戸陶磁工商同業組合、瀬戸自動(電気)鉄道、尾三索道、瀬戸南部信用組合や興味深いところでは昭和初期の磁祖加藤民吉銅像の建立といった明治から昭和にかけての瀬戸の主要な事業などに関与しています。

今回の企画展では、千峰園 伊藤四郎左衛門の貴重な資料・作品群を展示することで「窯屋」と「名望家」という両面からその実像に迫るとともに、「瀬戸の近代」にもスポットを当てていきたいと思っています。



重要有形民俗文化財
染付千段巻文盃洗
明治時代中後期(19世紀後期～20世紀前期)



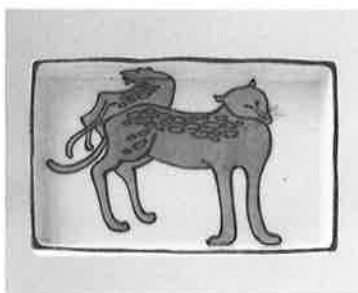
吹絵鶯図小壺
明治時代後期(20世紀前期)



染付松図丸形四段重
明治時代中後期(19世紀後期～20世紀前期)



染付丸文三足香炉
明治時代中後期(19世紀後期～20世紀前期)



染付豹文角皿
明治時代後期～大正時代(20世紀前期)



吹呉須田子の浦図楕円皿
明治時代後期(20世紀前期)

イベント案内

*いずれも参加費無料(要入館料)

年賀状型紙カードづくり 12月8日(日)13:00～15:00
お雛さま型紙カードづくり 2月2日(日)・9日(日)13:00～15:00

近隣施設のご案内

*休館日等詳しい情報は各館にお尋ねください。

瀬戸市美術館

TEL 0561-84-1093

- 瀬戸市制施行90周年記念・特別企画展「小森忍・河井寛次郎・濱田庄司—陶磁器研究とそれぞれの開花—」
10月5日(土)～12月22日(日)
- 企画展「石上久美子染色展」 1月5日(日)～3月1日(日)
- 常設展示 収蔵作品展 1月5日(日)～4月12日(日)

瀬戸市新世紀工芸館

TEL 0561-97-1001

- 企画展「新世紀工芸館 20年の歩み—瀬戸市新世紀工芸館研修修了生作品展—(Part1、Part2)」
Part1: 10月12日(土)～11月24日(日) Part2: 11月30日(土)～1月19日(日)
- 企画展「瀬戸市新世紀工芸館第16期研修修了生作品展・第17期研修生作品展」
1月25日(土)～3月15日(日)

瀬戸染付工芸館

TEL 0561-89-6001

- 企画展「瀬戸染付の文様—写実の美—」 9月25日(水)～12月27日(金)
- 開館20周年プレ企画展「瀬戸市収蔵染付展」 1月5日(日)～3月30日(月)

愛知県陶磁美術館

TEL 0561-84-7474

- 特別企画展「愛知やきものセレクション—県指定文化財の陶磁器—」 11月2日(土)～12月22日(日)
- 企画展「愛知県美術館所蔵 木村定三コレクションの文人趣味と煎茶」 1月11日(土)～3月22日(日)
- テーマ展示「飾る・愛でる 花の器展」 1月11日(土)～2月24日(月・振休)

会場案内図



〈交通アクセス〉

名鉄瀬戸線「尾張瀬戸駅」から徒歩5分、東名高速道路「名古屋I.C.」から車で約30分
東海環状自動車道「せと赤津I.C.」から車で約10分
※駐車場189台(最初の1時間無料。以降1時間毎に100円)



瀬戸蔵ミュージアム
SETO-GURAMUSEUM

〒489-0813愛知県瀬戸市蔵所町1番地の1 TEL: (0561) 97-1190
URL: <http://www.city.seto.aichi.jp>